



えーる油山ニュース

2020年4月発行 第44号



多機能型障がい福祉サービス事業所 えーる油山
(管理者 佐々木篤・発行者 中野 梨紗)
福岡市城南区東油山1丁目6-39
TEL 092-834-8900 / FAX 092-834-8910
E-mail: e-ru@sage.ocn.ne.jp
<https://www.facebook.com/ashinoie/>

施設長トーク 新年度の令和2年度！スタートです

昨年度からコロナウィルスが世界中で蔓延し、WHOによる「パンデミック」が宣言されました。感染者及び死者の数が日ごとに報告されるニュースが続いています。結果、経済活動に支障が出て、外食産業やライブハウスの経営、イベントの自粛、それに日常生活への影響…マスクの不足、消毒薬の不足、病院(医療)受診後、コロナウィルスを疑われた場合の自宅待機、PCR検査等、不安になることが新年度から続いています。一時期、噂(デマ)が流れトイレトペーパーが店先から消えたことがありました。事実をしっかり見て噂に惑わされないようにしなければならないと思います。えーる油山でもマスクが不足していますが、中国の広州市から30万枚のマスク寄贈が福岡市にありました。市内の医療機関や福祉施設、保育園などへ配布されたところです。福岡市と広州市は、1979年に友好都市を締結した関係があり、その善意に深い感謝を表すところです。中国と日本の友好関係がこれからも続くことを願っています。さて、新聞報道で目につく「津久井やまゆり園殺傷事件」…知的障がい者19人を刺殺し、職員を含む26人に重軽傷を負わせた植松被告は、横浜地裁(裁判員裁判)で求刑通り死刑判決が言い渡されました。「意思疎通が出来ない重度障害者は不幸と考え、殺害すれば不幸が減り、自分は先駆者になれると考えたのが動機」と判決骨子にありました。まさに障がい者差別です。何故彼は、おぞましい考えにとりつかれ、社会のどこに原因があったのか私たち一人ひとりが向き合わなければならない問題であると考えます。明るい未来、新年度を目指して！

えーる油山 管理者 佐々木 篤

仲間ちゃんねる

～その1～



ジャガイモの植え付けを行いました！たくさん育ちますように。。。☆
収穫が楽しみです！

～その2～

お昼休みの仲間との楽しい時間☆
事業所内でカラオケしてます♪



☆新しい仲間のご紹介☆

浦川 隆史 さん

3月23日(月)よりえーる油山に來所されています。
どうぞ宜しくお願い致します！



4月の予定

ハローデイ・ボンラパス各店舗でのバザーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、引き続き、実施を見合わせる事となりました。次回の実施については、決まり次第お知らせしたいと思います。

